

# 令和2年度 おきなわ県民カレッジ 報告書

那覇教育事務所  
「沢登りin国頭村楚洲伊江川」

八重山教育事務所  
「いきいき生きる～自然・健康・暮らし～」



「琉球のグスクを歩くin島添大里グスク」  
生涯学習推進センター

「古文書の読み方」  
生涯学習推進センター

沖縄県教育庁生涯学習振興課



## はじめに

「おきなわ県民カレッジ」は、国、県、市町村、大学等で実施している生涯学習に関する講座等を体系化し、県民の皆様に学習機会を提供するとともに、学んだことを評価・活用するために運営しております。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染の拡大を受け、講座の中止や県の感染症拡大防止ガイドラインに沿った衛生管理徹底の上での講座実施など、各市町村や高等教育機関、青少年教育施設等の協力を得ながら、主催講座及び連携講座の開催をすることができました。

特に主催講座においては、美ら島沖縄学講座として文化講座「組踊への誘い」、歴史講座「古文書の読み方」等をはじめ、1講座を離島講座として小浜島で「お墓はなぜ白くするのか？赤い首里城との意外な関係」を開催いたしました。また、遠隔講義配信システムを活用して5講座をライブ配信するなど、全10講座を実施することができました。

広域学習サービス講座では、国頭・中頭・那覇・島尻・宮古・八重山の各教育事務所において、地域のニーズに対応した全22の講座を実施し生涯学習の推進に取り組んでまいりました。

また、国立劇場おきなわ、南城市教育委員会文化課等の社会教育施設及び専門職員等と連携した講座を実施したことで、受講者の皆様に好評をいただくことができました。今後とも、これまでの成果や課題を踏まえ、引き続き感染症拡大防止に努めながら「おきなわ県民カレッジ」の一層の充実を図り、県民への生涯学習機会の効果的な提供に取り組んでまいりたいと考えております。

おわりに、本事業の実施にあたり、ご協力をいただきました関係機関、市町村教育委員会並びに関係者各位に対し、心から感謝申し上げます。

令和3年3月

沖縄県教育庁生涯学習振興課

課長 下地 康斗

## 目 次

1	おきなわ県民カレッジ事業について	
(1)	主催講座数	1
(2)	連携講座数	1
(3)	入学者数	1
(4)	おきなわ県民カレッジ奨励賞受賞者数一覧	1
(5)	おきなわ県民カレッジ市町村別入学者数	2
2	主催講座の実施報告	
(1)	令和2年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧	3
(2)	美ら島沖縄学講座	
第1回	古地図で読み解く首里と那覇	4
第2回	「組踊への誘い」 in 国立劇場おきなわ	5
第3回	泡盛の魅力・香りを探る -初級編-	6
第4回	オモシロ沖縄の歴史	7
第5回	沖縄の位牌について in 大宜味村農業環境改善センター(中止)	-
第6回	古文書の読み方1	8
第7回	近世琉球の罪と罰 ～ボーチャーは島流し～	9
第8回	古文書の読み方2	10
第9回	首里城の復元と御内原	11
第10回	お墓はなぜ白くするのか？ 赤い首里城との意外な関係 in 小浜島	12
第11回	琉球のグスクを歩く in 島添大里グスク	13
(3)	広域学習サービス講座(教育事務所名)	
(国頭)	ディスカバリー！やんばるの宝 ～豊かな自然・未来へ伝えたい文化・心動く体験～	14
(中頭)	Manabiから広がる世界	18
(那覇)	沖縄の歴史・文化・自然を楽しもう！	22
(島尻)	島尻は一つ「花と食でつながる地域づくり」	24
(宮古)	宮古島をもっと知ろう！	29
(八重山)	いきいき生きる～自然・健康・暮らし～	32
3	主催講座受講生アンケートより	
(1)	主催講座受講者数(市町村別)	36
(2)	講座を受けた動機	40
(3)	今後学習したいこと	43
4	おきなわ県民カレッジ機関別連携講座数	45
5	おきなわ県民カレッジ開設要綱等	46

# 1 おきなわ県民カレッジ事業について

2021/3/8 現在

## (1) 主催講座数(沖縄県教育委員会が企画・運営する講座)

	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
美ら島沖縄学講座	8	6	5	11	11	10	9	9	11	11	11	12	10
受講者数(人)	810	472	250	510	393	329	320	503	581	888	1,084	861	542
広域学習サービス講座	12	6	6	6	6	6	6	7	25	25	25	25	22
受講者数(人)	587	234	182	224	257	330	540	810	626	585	504	540	390
学校開放講座	9	5	4	1	3	1	1	-	-	1	1	6	-
受講者数(人)	273	135	65	88	211	232	123	-	-	12	310	278	-
講座数の合計	29	17	15	18	20	17	16	16	36	37	37	43	32
受講者数の合計(人)	1,670	841	497	822	861	891	983	1,313	1,207	1,485	1,898	1,679	932

## (2) 連携講座数

	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年
国・県関係機関	146	176	228	206	186	303	235	243	153	135	170	346	226
市町村関係機関	245	211	152	228	250	255	170	224	206	241	281	270	242
高等教育機関	127	233	217	253	358	231	204	109	114	122	279	197	22
各種教育関係機関	288	659	557	321	465	322	391	675	770	780	885	1,172	981
合計	806	1,279	1,154	1,008	1,259	1,111	1,000	1,251	1,243	1,278	1,615	1,985	1,471

## (参考)おきなわ県民カレッジの講座種類

主催講座	美ら島沖縄学講座	生涯学習推進センターが企画・運営している講座。沖縄学をテーマに実施する講座。
	広域学習サービス講座	各教育事務所が企画・運営している講座。地域に根ざしたテーマで実施する講座。
	学校開放講座	県立学校等施設を開放して、各学校の施設や人材を生かして実施する講座。
連携講座	国や県関係機関、市町村教育委員会、大学、公民館、図書館等が実施する講座で、おきなわ県民カレッジ連携講座として認定された講座。	

## (3) 入学者数

	H17~19	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	合計
男性	575	84	157	108	159	171	131	124	109	112	139	122	382	150	6,470
女性	1,352	229	258	209	226	298	209	169	293	223	266	215			
合計	1,927	313	415	317	385	469	340	293	402	335	405	337	382	150	

## (4) おきなわ県民カレッジ奨励賞受賞者数一覧

	H18~19	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	合計
筑登之賞 (100単位)	12	11	5	10	40	18	24	40	41	16	3	28	26	28	302
里之子賞 (200単位)	-	9	8	5	2	2	31	34	11	8	3	4	8	3	128
親雲上賞 (300単位)	-	1	8	4	-	5	8	9	7	3	2	3	6	2	58
親方賞 (400単位)	-	-	2	6	2	2	7	9	7	5	2	2	5	2	51
学長賞 (500単位)	-	-	1	2	2	3	3	6	9	6	6	-	2	3	43
合計	12	21	24	27	46	30	73	98	75	38	16	37	47	38	582

## (5)おきなわ県民カレッジ市町村別入学者数

2021/2/24

	H19まで 累計	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	累計
1 国頭村	34	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	0	38
2 大宜味村	4	3	-	1	-	-	-	3	-	-	-	4	2	0	17
3 東村	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	4
4 今帰仁村	5	1	1	-	1	-	1	1	-	-	1	-	1	0	12
5 本部町	15	3	4	-	8	1	-	7	14	15	3	-	3	17	90
6 名護市	52	11	3	1	16	14	2	16	21	4	8	29	33	10	220
7 宜野座村	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	0	5
8 金武町	2	2	-	-	-	3	1	3	2	1	1	-	-	1	16
9 伊江村	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	0	3
10 伊平屋村	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	0	2
11 伊是名村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0	3
12 恩納村	2	2	-	-	-	-	1	-	2	2	1	-	-	1	11
13 うるま市	94	48	5	2	4	6	3	4	4	14	10	9	8	3	214
14 読谷村	9	1	2	3	1	2	2	2	2	3	8	1	1	0	37
15 嘉手納町	11	-	-	-	1	-	1	-	1	-	4	-	-	0	18
16 沖縄市	63	8	11	14	24	11	6	2	14	6	11	19	9	8	206
17 北谷町	20	-	3	4	-	5	7	8	9	7	13	10	7	2	95
18 宜野湾市	78	10	43	17	47	17	25	17	19	15	27	22	24	3	364
19 北中城村	16	1	4	1	3	1	-	5	4	3	12	2	3	0	55
20 中城村	14	-	5	1	5	1	1	-	5	4	6	3	3	3	51
21 西原町	51	9	19	16	18	13	10	13	13	9	7	14	9	4	205
22 浦添市	115	20	33	20	23	24	26	22	34	23	42	27	32	16	457
23 那覇市	837	62	138	111	111	222	151	104	145	113	119	93	105	34	2,345
24 久米島町	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	1	0	4
25 南大東村	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	5
26 北大東村	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	0	13
27 豊見城市	60	4	17	34	17	22	30	18	24	27	23	14	27	3	320
28 糸満市	56	15	11	8	6	7	27	21	16	8	11	13	31	5	235
29 八重瀬町	39	8	34	4	9	8	2	8	7	4	8	9	8	1	149
30 南城市	47	4	7	6	10	28	5	10	13	8	11	10	3	3	165
31 与那原町	21	5	3	4	24	3	7	2	4	8	11	8	3	0	103
32 南風原町	48	18	7	7	11	15	12	15	9	11	15	12	15	3	198
33 渡嘉敷村	-	-	2	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	0	5
34 座間味村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-
35 粟国村	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	0	5
36 渡名喜村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-
37 宮古島市	92	32	29	24	17	28	18	11	38	33	13	17	7	10	369
38 多良間村	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	5	19	1	52
39 石垣市	89	37	30	37	29	36	-	-	1	14	25	14	23	22	357
40 竹富町	18	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	1	23
41 与那国町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-
計	1,927	313	415	317	385	469	340	293	402	335	405	337	382	150	6,470

## 2 主催講座の実施報告

### (1) 令和2年度おきなわ県民カレッジ主催講座一覧

	講座名	開催場所	ライブ配信	開催日	受講者数	
美ら島沖縄学講座	1	〈ライブ配信のみ〉 古地図で読み解く首里と那覇	生涯学習推進センター(那覇市)	○	6月26日(金)	62人
	2	組踊への誘い 「執心鐘入」	国立劇場おきなわ(浦添市)		7月18日(土)	39人
	3	〈開催中止〉*オンデマンド収録 泡盛の魅力・香りを探る～初級編～	沖縄県立図書館(那覇市)		8月1日(土)	-
	4	〈開催中止〉*オンデマンド収録 オモシロ沖縄の歴史 in 粟国島	離島振興総合センター(粟国村)		9月5日(土)	-
	5	〈開催中止〉 沖縄の位牌について	農業環境改善センター(大宜味村)		9月19日(土)	-
	6	古文書の読み方1	生涯学習推進センター(那覇市) 【各教育事務所、多良間村他】	○	10月14日(水)	105人
	7	近世琉球の罪と罰 - ボーチャーは島流し -	中頭教育事務所(沖縄市) 【各教育事務所、多良間村他】	○	10月28日(水)	98人
	8	古文書の読み方2	生涯学習推進センター(那覇市) 【各教育事務所、多良間村他】	○	11月11日(水)	65人
	9	首里城の復元と御内原	生涯学習推進センター(那覇市) 【各教育事務所、多良間村他】	○	12月4日(金)	102人
	10	【離島講座】 お墓はなぜ白くするのか？赤い首里城との意外な関係	小浜公民館(竹富町)		12月11日(金)	30人
	11	琉球のグスクを歩く in 島添大里グスク	島添大里グスク(南城市)		1月12日(火)	41人
美ら島沖縄学講座 計					542人	
広域学習サービス講座	国頭	ディスカバリー！ やんばるの宝 ～豊かな自然・未来へ 伝えたい文化・心動く体験～	・本部町立中央公民館 ・東村中央公民館 ・名護青少年の家 ・名護ビジターセンター	全4回	① 9月12日(土) ② 10月18日(日) ③ 11月 7日(土) ④ 12月12日(土)	56人
	中頭	Manabiから広がる世界	中頭教育事務所 (沖縄市)	全4回	① 11月 1日(日) ② 11月15日(日) ③ 11月29日(日) ④ 12月13日(日)	71人
	那覇	沖縄の自然・文化を体験しよう！	・国頭村楚洲伊江川 ・沖縄県総合運動公園	全2回	① 10月17日(土) ② 11月 7日(土)	47人
	島尻	島尻は一つ 『花と食でつながる地域づくり』	・南風原かすりロード ・沖縄県立南部農林高等学校 ・琉球かすり会館 ・おきなわ蘭花園 ・沖縄県立南部農林高等学校	全5回	① 10月15日(木) ② 10月22日(木) ③ 10月27日(火) ④ 11月 5日(木) ⑤ 11月25日(水)	97人
	宮古	宮古島をもっと知ろう！	・仲宗根豊見親関連遺跡 ・天然ガス試掘現場 ・宮古青少年の家	全3回	① 9月26日(土) ② 11月28日(土) ③ 12月26日(土)	52人
	八重山	いきいき生きる ～自然・健康・暮らし～	・石垣市健康福祉センター ・石垣市健康福祉センター ・石垣青少年の家 ・森井農園	全4回	① 10月 4日(日) ② 10月25日(日) ③ 11月 1日(日) ④ 11月15日(日)	67人
広域学習サービス講座 22 計					390人	
合計					932人	

## 古地図で読み解く首里と那覇

### 1 講座の内容

今から350年ほど前、首里・那覇で急速な人口増加と都市化が始まった。それとともに、それまでの琉球になかった測量図（琉球針図）と「首里那覇鳥瞰図」が登場。当時の琉球針図は、世界的にみても最先端のレベルを誇っていた。この講座では、これらの古地図・絵図を使って①都市化する首里・那覇②なぜ測量図や鳥瞰図が登場したのか③どうやって首里王府が最先端の測量技術を手に入れたのか、など新たな切り口の琉球史研究を紹介する。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 安里 進 氏（沖縄県芸術大学名誉教授）
- (2) 日時 令和2年6月26日（金） 14:00～16:00
- (3) 場所 南部合同庁舎4階 生涯学習推進センター会議室（ライブ配信のみ）
- (4) 受講者数 62人（ライブ配信受講者）
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面式の講座受講が中止になったことから、受講者へライブ配信視聴の案内を行った。「まなびネット」の視聴ID申請を行っていなかった高齢者の方々も申請・登録を行い、ライブ配信を受講していた。想定よりインターネットでの視聴人数が多く、「まなびネットおきなわ」の活用につなげることが出来た。

### 4 課題

- ・高齢者の方から「PC、スマートフォンを持っていない」等の連絡が多数あった。
- ・「音が聞こえない」などネット機器の不具合対応の連絡が寄せられた。

## 「組踊への誘い」 in 国立劇場おきなわ

### 1 講座の内容

組踊は、せりふ、音楽、所作、舞踊によって構成される歌舞劇であり、琉球を訪れる中国皇帝の使者、冊封使一行を歓待する為に創作された琉球独自の芸能である。現在では国指定重要無形文化財、世界ユネスコ無形文化遺産一覧に記載される等、我が国の誇れる舞台芸術のひとつとなっている。本講座では、組踊誕生の歴史的背景や、独自の演技様式・表現方法など、実演を交えながらご紹介。また、講座終了後は「執心鐘入」を鑑賞する。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 嘉数 道彦 氏 (国立劇場おきなわ芸術監督)
- (2) 日時 令和2年7月18日(土) 12:00～15:45
- (3) 場所 国立劇場おきなわ(浦添市)
- (4) 受講者数 39人
- (5) 共催 国立劇場おきなわ
- (6) プログラム
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話「組踊への誘い」
  - ・閉会のあいさつ
  - ・鑑賞「執心鐘入」



### 3 成果

- ・「国立劇場おきなわ」の御協力により、恒例となった「組踊への誘い」講座だが、去年と違う講師、講話内容になり新しい切り口で楽しめたと好評であった。
- ・組踊の歴史や玉城朝薫の作品について、パワーポイントを用いて詳しく説明して頂いたので、受講者も分かりやすかったという声が多く寄せられた。
- ・講師が実演家という事もあり、実際の発声(台詞)を生で聞くことができた、と受講者に好評だった。

### 4 課題

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、会場の消毒、検温、ソーシャルディスタンスの確保等、普段とは異なる会場づくりや運営となり、手間取ってしまった。
- ・受講者からは、昼食時間と重なるので、講座の時間を変更して欲しいとの意見があった。

## 泡盛の魅力・香りを探る -初級編-

### 1 講座の内容

泡盛は600年の歴史があると言われている。

沖縄の文化を代表する一つである泡盛。今回の講座は初級編として、蒸留器の違い、酵母の違い、一般酒と古酒の香りの違いなど、初心者にも分かりやすい内容で探っていく。

講話は、泡盛の歴史や世界のお酒から、醸造酒・蒸留酒・混成酒の違い、食文化と泡盛のマリアージュ、古酒についても紹介する。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 照屋 充子 氏 (沖縄県知事認証泡盛マイスター 琉球大学非常勤講師)
- (2) 日時 令和2年9月24日(木) 14:00~16:00
- (3) 場所 南部合同庁舎4階 生涯学習推進センター会議室
- (4) 受講者数 なし(オンデマンド収録のみ)
- (5) 共催 沖縄県酒造組合
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた県立図書館での講座は中止となったが、場所や日程等を変更してオンデマンド講座収録を行うことができた。
- ・泡盛の歴史、種類、原料、製法、定義、テイステイング法、育成法、食とのマリアージュまで広く初級者向けに分かりやすく説明して頂いた。
- ・沖縄県酒造組合の共催により、提供された4種類の泡盛をノウズィングにより直接比較することができた。

### 4 課題

- ・当講座は8月1日(土)県立図書館での開催を予定していたが、緊急事態宣言が発出されたことにより、対面式の講座を行うことが出来なかった。
- ・オンデマンド収録のための講座は、関係者のみのごく少人数で行われたため、講師にとって講話のしづらさがあった。

## オモシロ沖縄の歴史

### 1 講座の内容

沖縄はどのような歴史を歩んで現在に至ったのか。時代ごとに特徴を分かりやすく解説し、明らかにしていく入門的な講座である。特に過去の歴史が現代とどう繋がっているのか、現代の沖縄文化と呼ばれているものの成り立ちも解説。また、首里城が辿った歴史とその実態、琉球王国とアジアとの交易で反映した古琉球時代を中心に、様々なオモシロエピソードを交えながら楽しく学べるようイラスト付きで紹介する。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 上里 隆史 氏 (浦添市立図書館館長)
- (2) 日時 令和2年9月11日 (金) 14:00~16:00
- (3) 場所 南部合同庁舎4階 生涯学習推進センター会議室
- (4) 受講者数 なし(オンデマンド収録のみ)
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、当初予定されていた離島講座は中止となったが、場所や日程等を変更してオンデマンド講座収録を行うことができた。
- ・琉球史の入門編で全体像を紹介して頂き、各時代ごとに広い視野から学ぶことができた。
- ・丁寧で分かりやすい口調と講師手書きのイラストを用いた講義を行っていただき、楽しく学ぶことができた。

### 4 課題

- ・当講座は、9月5日(土)粟国島での開催を予定していたが、緊急事態宣言が発出され、離島への渡航が制限されたことにより対面式の講座を行うことが出来なかった。
- ・オンデマンド収録のための講座は、関係者のみのごく少人数で行われたため、講師にとって講話のしづらさがあった。

# 古文書の読み方 1

## 1 講座の内容

この講座は、沖縄に残る古文書から琉球の歴史や社会を考えていくことを目的としている。琉球国時代に国内で作成された古文書を取り上げ、その歴史的な展開と特徴についての解説を行う。講座では、実際に古文書を数点読み、文章の読み方や文意の取り方を学ぶ。古文書はいわゆる「くずし字」で書かれており読解は難しいとされているが、この講座では比較的読みやすい古文書を教材とする。

## 2 講座の概要

- (1) 講師 麻生 伸一 氏 (沖縄県立芸術大学准教授)
- (2) 日時 令和2年10月14日(水) 14:00~16:00
- (3) 場所 本会場：南部合同庁舎4階 生涯学習推進センター会議室  
サテライト会場：各教育事務所(国頭、中頭、島尻、宮古、八重山)  
※特別サテライト会場：多良間村
- (4) 受講者数 105人(PC視聴者含む)
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
- ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



## 3 成果

- ・初心者にも分かりやすく、とても丁寧で良かった。
- ・実際の古文書を使いながら、進めていくスタイルで身につけやすかった。
- ・古文書を読んで、歴史的背景まで読み取れることが楽しかった。
- ・古文書をパワーポイントで大きく拡大し、指し示しながら読み下していたので分かりやすかった。

## 4 課題

- ・現代語訳が書面であるともっと分かりやすかった。
- ・予習しないとついていけない部分もあった。

## 近世琉球の罪と罰 ～ボーチラーは島流し～

### 1 講座の内容

この講座では、近世琉球の犯罪と刑罰について紹介。刑罰の多くは「島流し」で、軽い罪なら近場の慶良間島、重い罪なら遠方の宮古島、八重山島、与那国島などへ島流しとなった。また、沖縄独自の刑罰に「訴え流刑」がある。親の言うことを聞かない子どもや、家族に迷惑をかけるような親を訴えて「島流し」。ボーチラー（問題児）は親でも子でも島流し！果たしてその実態とは？

### 2 講座の概要

- (1) 講師 田名 真之 氏 (沖縄県立博物館・美術館館長)
- (2) 日時 令和2年10月28日(水) 14:00～16:00
- (3) 場所 本会場：中部合同庁舎4階 中頭教育事務所会議室  
サテライト会場：各教育事務所(国頭、那覇、島尻、宮古、八重山)
- (4) 受講者数 98人(PC視聴者含む)
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
- ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

- ・琉球の刑罰に身内からの申告による罰があったのが面白かった。
- ・中頭教育事務所で行われた講座だったので、中頭地区の受講者から近くて良かったとの声があった。
- ・受講者から講師もすばらしく内容も分かりやすく面白かったとの声があった。

### 4 課題

- ・各会場から、音声が聞き取りづらいという声が多くあった。
- ・中頭教育事務所からのライブ配信で、機器の調整に手間取ることが多かった。
- ・読み下し文(資料)についても読み仮名があればなお良かった。

## 古文書の読み方 2

### 1 講座の内容

この講座は、沖縄に残る古文書から琉球の歴史や社会を考えていくことを目的とする。琉球国時代に国内で作成された古文書を取り上げ、その歴史的な展開と特徴について解説。講座では、実際に古文書を数点読み、文章の読み方や文意の取り方を学ぶ。古文書はいわゆる「くずし字」で書かれており読解は難しいとされているが、この講座では比較的読みやすい古文書を教材とする。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 麻生 伸一 氏 (沖縄県立芸術大学准教授)
- (2) 日時 令和2年11月11日 (水) 14:00~16:00
- (3) 場所 本会場：南部合同庁舎4階 生涯学習推進センター会議室  
サテライト会場：各教育事務所 (国頭、中頭、島尻、宮古、八重山)  
※特別サテライト会場:多良間村
- (4) 受講者数 65人 (PC視聴者含む)
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
- ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

- ・前回の古文書 (古文書の読み方1) との継続性があるという声が寄せられた。
- ・受講者が繰り返し学べるように、読み下しとその解説資料や参考となるサイトの紹介等があった。
- ・音声トラブルなどの大きな問題がなく、各サテライト会場へスムーズに配信することが出来た。

### 4 課題

- ・「古文書の読み方1」の受付時に「古文書の読み方2」の受けも一緒に行っているが、受講の日時が開いているためか、連絡なしの欠席が目立った。

## 首里城の復元と御内原

### 1 講座の内容

令和元年10月31日深夜、正殿を始めとする首里城の主な建物が焼失。30年余の歳月をかけ、去年の2月に完成した矢先であった。しかし、幸いにも首里城のプライベート空間だった御内原（ウーチバル）は火災を免れた。この講義では、琉球王国の歴史と首里城の関係、首里城復元のポイントなどを解説。そして、焼失した首里城の再建に向けた見通しについても説明する。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 高良 倉吉 氏（琉球大学名誉教授）
- (2) 日時 令和2年12月4日（金） 14:00～16:00
- (3) 場所 本会場：南部合同庁舎4階 生涯学習推進センター会議室  
サテライト会場：各教育事務所（国頭、中頭、島尻、宮古、八重山）  
※特別サテライト会場：多良間村
- (4) 受講者数 102人（PC視聴者含む）
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

- ・高良先生の首里城・沖縄に対する深い思いが伝わる講義であった。
- ・琉球王国における首里城の位置づけと、ペールに包まれた御内原がおぼろげながら理解に繋がった。
- ・首里城復元の立役者として知られる高良先生のお話を直接伺うことができ、首里城に対する熱意も感じられる講義で受講者に大変好評だった。
- ・説明資料として、運営側であらかじめ首里城俯瞰写真を数枚準備しており、受講者から講話をスムーズに受講出来たとの声があった。

### 4 課題

- ・各会場で音声と映像の乱れが多く、アンケートにて映像と音声を整えて欲しいとの声が多く寄せられた。

## お墓はなぜ白くするのか? 赤い首里城との意外な関係 in小浜島

### 1 講座の内容

石垣市大川に「旧和宇慶墓」という国指定の重要文化財がある。今は黒く古びているが、かつては、お墓全体が漆喰で塗られていて白く輝いていた。琉球のお墓は、漆喰で白化粧するのが大きな特徴である。現代のお墓は、多くがセメント造りで灰色だが、これは漆喰で白化粧していた時代の名残である。なぜ、お墓を漆喰で白化粧にしたのか？それは、赤い首里城正殿や海の彼方にあるニライカナイと関係していることを、最近の歴史研究から解き明かす。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 安里 進 氏 (沖縄県立芸術大学名誉教授)
- (2) 日時 令和2年12月11日 (金) 18:30~20:30
- (3) 場所 小浜公民館(竹富町)
- (4) 受講者数 30人
- (5) 共催 竹富町教育委員会
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

- ・島のニーズに合った講話内容でこれからの墓のあり方について示唆を頂くことができた。
- ・離島でこのような歴史研究者の講話が直接聞ける機会が減多にないので、とても良かったと受講者からの声が多くあった。
- ・小浜公民館館長や社会教育委員、竹富町教育委員会との連携が良く、多くの受講者が参加した。
- ・空飛ぶ図書館と同行し、来館者へ周知が図れた。

### 4 成果

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、受講人数を制限する必要がある、受講したいが会場に入れなかった人がいた。

## 琉球のグスクを歩く in 島添大里グスク

### 1 講座の内容

国指定史跡としての島添大里グスク。この講座では、平成6年から継続して行われている発掘調査から分かったことや、周辺の遺跡発掘調査からグスク時代のグスクを中心とした生活の空間を紐解いていく。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 山里 昌次 氏 (南城市教育委員会文化課史跡整備係長)
- (2) 日時 令和3年1月12日(火) 10:30~12:00
- (3) 場所 島添大里グスク (南城市)
- (4) 受講者数 41人
- (5) 共催 南城市教育委員会
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・開会のあいさつ
  - ・講師紹介
  - ・講話(フィールドワーク)
  - ・閉会のあいさつ



### 3 成果

- ・フィールドワークは通常の講座より募集人数が制限されたが、受講者全員に直前の連絡確認を行ったことで、当日キャンセルもなく講座を行うことができた。
- ・小雨や寒さなど悪天候にもかかわらず、けが人もなく安全に楽しく講座を行うことができた。
- ・グスクのすぐ隣に地域体験交流センターがあり、トイレの利用や駐車場の確保もできた。
- ・地域の人による草刈り等、城内の管理がされており気持ちよく歩く事ができた。
- ・冬なのでハブなどの心配もなく講師の話に集中できた。

### 4 課題

- ・寒くて天気も悪かったので、時期を秋や春など暖かい時期にして欲しいとの声があった。
- ・フィールドワークは人気の講座のため、募集が殺到するので、周知の時期や募集方法などが難しい。

## 色の世界を体験！ ～色と出会い、色を楽しみ、彩り豊かな暮らしを～

### 1 講座の趣旨

カラーコーディネートの入門講座として、「色」についての知識と関心を深めることにより、その魅力を発見し、その大切さを学ぶ。普段なかなか受講できない貴重なカラー講座を、県民カレッジ講座で体験することにより受講者の新たな学びのきっかけ作りを図る。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 具志堅 智子 氏(カラーコーディネーター)
- (2) 日時 令和2年9月12日(土) 10:00～12:00
- (3) 場所 本部町立中央公民館
- (4) 受講者数 11人
- (5) 共催 本部町教育委員会
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・講義「色・色彩学入門」
  - ・閉会



### 3 成果

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防をしながらの実施で、県のガイドラインに添った運営を行うことができた。受講者のアンケートより、2時間という短い時間であるにもかかわらず、講義は質が高く、解説もとてもわかりやすいと好評であった。今後も継続して「色」について学んだり、生活に役立てたいという感想も多く、色彩学についてのよいきっかけ作りになった。

### 4 課題

- ・当日キャンセルへの対応に工夫が必要である。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大予防の声かけとともに、熱中症対策の声かけの配慮も必要である。

## やんばるで紅型染体験！ ～東村の緑の中で伝統工芸に触れよう～

### 1 講座の趣旨

緑豊かで、清々しい空気に満ちた東村で、琉球王朝時代から受け継がれている伝統工芸、紅型染を体験する。沖縄らしい明るく鮮やかな彩りは心が晴れやかになります。自分だけのオリジナル作品を作る。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 染谷 唯 氏 ・ 染谷 優子 氏
- (2) 日時 令和2年10月18日（日） 10：00～12：00
- (3) 場所 東村中央公民館2F（農民研修施設）
- (4) 受講者数 15人
- (5) 共催 東村教育委員会
- (6) プログラム
  - ・ 開講式
  - ・ 演習「紅型染めについて」
  - ・ 閉会



### 3 成果

広い会場で、3密を避けながら開催できた。受講者のほとんどの方は紅型染め初体験者で夢中になって取り組んでいた。以前から興味があり今回の機会はとても有り難かったの声が多かった。東村開催であったが、他市町村からの参加者がほとんどで東村のアピールにもつながった。

### 4 課題

・ 講師の善意により、材料費を通常価格よりもだいぶ安くしていただいた。もっと負担の少ない取り組みを工夫したい。

## 絵本と音楽の力を体験！ ～子供も大人も絵本の世界へようこそ～

### 1 講座の趣旨

前半は、親子一緒に音楽を取り入れた読み聞かせを楽しみ、絵本時間を共有する喜びを見つける。後半は、大人向け講座で、音楽と読み語りのコラボレーションを行ったり、おすすめ絵本の紹介など「絵本の世界を広げる」ことを学ぶ。コロナ禍で不安や緊張が続く中、絵本と音楽の素晴らしさを実感することで、日々の生活が明るく穏やかになるよう学び合う。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 比嘉 純子（朗読） 大兼久綾子（奏楽）
- (2) 日時 令和2年11月7日（土） 10：00～13：00
- (3) 場所 名護青少年の家
- (4) 受講者数 21人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・講義「絵本と音楽の力を体験！」
  - ・閉会



### 3 成果

昨年度は大人向けの絵本読み聞かせ講座のみだったが、今回は親子で参加する時間も設け、子供と大人と一緒に「絵本の世界」を体験することができた。絵本と音楽のコラボレーションの素晴らしさを実感できたという声が多かった。3密を避けながら、受講者全員で群読したり、「絵本ゆんたくタイム」でリフレクションをしたりするスタイルを取り入れたことで、より充実した講座につながった。受講者それぞれが「絵本の世界を広げる」ことを学び、子供や孫への読み聞かせ、地域のボランティア活動にも活かしていきたいという声が多く聞かれた。

### 4 課題

3密を避けるため、座席は一定の間隔を空けて配置したが、端の席からは、絵本が見えにくかった。また、子供の自然散策について、今回は晴天だったので良かったが、天候不順の際はどのような対応をするべきか、もう少し詰めておいた方がよい。

## ハッピーヨガを体験！ ～自然の中で、心も身体も健やかに～

### 1 講座の趣旨

コロナ渦でストレスが多い中、豊かな自然を感じる場所でヨガを体験することにより、心身共にリラックスし、日々の健やかな過ごし方を学ぶ。さらに、ヨガを通して免疫力の向上を図る。親子で参加する場合はヨガを共に体験することで、親子のコミュニケーションを深めながら「心身を健やかに保つ」ことを共有し、家庭でもその学びを活かせるようにする。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 nao 氏 (ヨガインストラクター)
- (2) 日時 令和2年12月12日(土) 8:00～10:00
- (3) 場所 subaco (名護ビジターセンター)
- (4) 受講者数 9人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・体験「ハッピーヨガを体験！」
  - ・閉会



### 3 成果

豊かな自然を感じる中でゆったりとした空間で、講師の穏やかなリードでゆっくりと進められ、受講者からは「心地よかった」「自分自身の体と心にしっかりと向き合えた」という感想が多かった。体も心も解きほぐすことができ、気持ちも明るく前向きになり、もっと学びたいという声も多かった。

### 4 課題

- ・朝ヨガということで、会場施設の方に勤務時間より早めに会場を開けていただくなど、御配慮いただいた。
- ・講座一週間前から直前までのキャンセルが3名ほどいた。

## リンパケアで不調を快調に

### 1 講座の内容

体内に滞ったリンパの流れを改善し、老廃物の排出を促すために役立つ「セルフリンパケア」の簡単な方法を座学と実技を交えて楽しく学ぶ。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 中村 涼子 氏 (リンパケアセラピスト)
- (2) 日時 令和2年11月1日(日) 10:00~12:00
- (3) 場所 中頭教育事務所
- (4) 受講者数 21人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・講話
  - ・実技
  - ・質疑応答



### 3 成果

- ・配布資料の説明後、実際に自分の体を触ってリンパの流れを良くする方法の実習があったので体験しながら実感できたところが良かった。
- ・講師が受講生全体を回りながら、質問に答えたり手取り足取り実践法をレクチャーしてくれたりしたので分かりやすいと感じた。
- ・家に帰ってからも気軽にセルフケアに取り入れられそうな実践でよかった。

### 4 課題

- ・講師の方が各受講生に配布したローションなど材料費の負担について気になった。事前に確認が必要。
- ・活動が困難な服装の方もいたので、服装について事前連絡が必要だった。
- ・天候が良くて空調が使えないため、室内が少し暑いと感じた。

## チャーミングメイク&速攻小顔セルフマッサージ

### 1 講座の内容

それぞれの魅力を引き出すメイク術と、リフトアップや小顔効果が期待できるセルフマッサージの実習を行う。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 目取真 五月 氏 (国際メイクアップアーティストインストラクター)
- (2) 日時 令和2年11月15日 (日) 10:00~12:00
- (3) 場所 中頭教育事務所
- (4) 受講者数 21人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講のあいさつ
  - ・講話
  - ・実技
  - ・質疑応答



### 3 成果

- ・化粧水のつけ方から小顔マッサージ、メイク法まで順を追って丁寧にわかりやすく説明をしながら実演、実技講習と楽しく学んでいた。
- ・講師が会場をまわり、個々に立ち止まって指導をしてくれたことで満足度が上がった。
- ・見えにくいポイントメイク法については、受講生を集めて見せてくれた。
- ・若く綺麗でいたいという女性の願いにマッチした内容で、参加者はとても熱心に受講していた。
- ・ネットで講座の情報を知った人が多く、申し込みフォームを作って良かったと感じた。

### 4 課題

- ・直前に講師の事情で変更の手続きがあった。今後はこうした事態になることも想定しておかなければならないと感じた。
- ・後の座席の人まで伝わっているかが気になった。マイクを用意も必要である。また受講生の感想として、もう少し少人数で受講したかったとの意見もあった。
- ・参加条件などについての確認不足があった。伝えることをしっかり確認したうえで連絡できるようにしたい。

## 来年に向けて運氣アップ！ お片づけ&お掃除術講座

### 1 講座の内容

すぐにできて運氣がアップするお片づけのコツとカンタンお掃除術や、来年に向けて、自分のおうちがパワースポットになるお片づけ&お掃除のレクチャー。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 大平 ひとみ 氏（整理収納アドバイザー）
- (2) 日時 令和2年11月29日（日） 10:00～12:00
- (3) 場所 中頭教育事務所
- (4) 受講者数 14人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・講話
  - ・実技
  - ・質疑応答



### 3 成果

- ・運氣アップのための片づけのコツを、風水の知識や5つのキーワード（5S=整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）、片づけの順番などについてスライドも活用してわかりやすいレクチャーであった。
- ・合成洗剤を使わない重曹やクエン酸を利用したナチュラルなお掃除術について、その作り方や活用法など実例を上げながらわかりやすく説明してくれた。
- ・年末の大掃除に向けて時期的にもマッチしたテーマで好評であった。

### 4 課題

- ・2日前の金曜日に予約者に確認のメールや電話をしたが、コロナ感染者が再び増え始めていたため、当日の連絡なしのキャンセルが数名あったのが残念であった。
- ・庁舎入口がわかりにくく、迷って少し遅れて入室する受講生も多かったため、次回は入口の目印を工夫したい。

## 光と影を使ってワンランク上の写真を撮ろう！

### 1 講座の内容

レフ板を作成し、黒・白・金・銀のレフ板使用の際の撮れ方の違いや、灯りの種類による撮れ方の違いを知り、光を活用して食べ物（ケーキとパスタ）の撮影実習を行った。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 仲宗根 美幸 氏（フォトグラファー）
- (2) 日時 令和2年12月13日（日） 10:00～12:00
- (3) 場所 中頭教育事務所
- (4) 受講者数 15人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講のあいさつ
  - ・講話
  - ・実技
  - ・質疑応答



### 3 成果

- ・参加者の性別、年代ともに幅広く、多くの人が興味を持つテーマなのだと感じた。
- ・簡単なレフ板作りやその使用方法を、光の違いによる写り方の違いなど実演しながらわかりやすくレクチャーしてくれた。
- ・実際に写真撮影する時間もたっぷり取り、講師が一人一人に話しかけて指導してくれた。
- ・友達同士、夫婦同士のほか、知らない人同志も和気あいあいと撮影を楽しんでいた。

### 4 課題

- ・前日にメールと電話で予約者に確認の連絡をしたが、欠席者が5人も出てしまった。メールを送った方の欠席が多かったため、電話で確認をした方が良かったと思った。
- ・レフ板の作成時間に個人差があったり、材料（貼り付けるテープ）がスムーズに全員に行き渡らなかつたりと少し講師側の準備の工夫も必要だったのではと感じた。
- ・参加者15名に対して撮影箇所が2か所だったため、撮影している参加者以外の待ち時間が長い場面もあり気になった。スムーズに行うためには、人数を調整する必要がある。

## 沢登り in 国頭村楚洲伊江川

### 1 講座の内容

沢登り（国頭村楚洲伊江川）を通して、野外で安全に過ごすために覚えておきたい知識と技術を学ぶ講座。沖縄の大自然を知り、仲間作りながら豊かな学びを育む事を目的とする。

### 2 講座の概要

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 講師    | 福島 誠司 氏（沖縄県総合運動公園 所長）   |
| (2) 日時    | 令和2年10月17日（土） 10:00～13:00   |
| (3) 場所    | 国頭村楚洲伊江川  |
| (4) 受講者数  | 22人   |
| (5) 共催    | なし  |
| (6) プログラム | ①集合 8時：沖縄県総合運動公園、10時：各自現地（国頭村楚洲伊江川）<br>②説明 ライフジャケットの着け方、川の歩き方、流れの読み方など<br>③食事（中華粥&持参おにぎり）<br>④解散 14時：現地解散 16時：沖縄県総合運動公園 |



### 3 成果

- ・家族だけでは不安な川ですが、アウトドアに詳しいスタッフと参加出来るので、安心して楽しめた。
- ・非常に楽しく、コロナを忘れて、自然に癒やされた。
- ・普段、外遊びしない子供が生き生きとして楽しんでいる姿がみられた。
- ・気分転換になった。

### 4 課題

- ・着替えの場所の確保が必要。

## ドイツキャンプ料理

### 1 講座の内容

ドイツの生活や代表的なキャンプ料理の紹介と野外料理体験を通して、自然とふれあい、仲間をつくり、つくったものを食しながら豊かな学びを育む。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 福島 誠司 氏 (沖縄県総合運動公園 所長)
- (2) 日時 令和2年11月7日 (土) 10:00~14:00
- (3) 場所 沖縄県総合運動公園
- (4) 受講者数 25人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・集合 10時 沖縄県総合運動公園 キャンプ場
  - ・フランクフルト クヌーデル ザワークラフト料理の作り方説明
  - ・実食
  - ・集合写真撮影
  - ・解散 14時



### 3 成果

- ・講師のドイツ生活の話を聞きながら、子供と一緒に初めて料理（フランクフルト・クヌーデル等）を、みんなで協力しながら、楽しく作れた。
- ・料理の楽しさやおいしさを知れた。
- ・小さい子連れでアウトドア体験出来たのが、良かった。
- ・次回も参加したいなどの感想が寄せられた。

### 4 課題

特になし

## 島尻は一つ 「花と食でつながる地域づくり」

### 1 講座の内容

花のある生活を楽しむことや食品づくり等を通して、受講者が主体的にまちづくりに参画できる資質を育てる。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 大城 清吉 氏 (元南風原町本部区長)  
藤原 政勝 氏 (南風原町観光協会前事務局長)
- (2) 日時 令和2年10月15日(木) 9:00~12:00
- (3) 場所 南風原町中央公民館 → 視察(カンナ通り・かすりロード)
- (4) 受講者数 20人
- (5) 共催 南風原町教育委員会
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・講話「花と緑でまちづくり」 大城 清吉氏、藤原 政勝氏
  - ・カンナ通り～かすりロードを視察(マイクロバスで移動)
  - ・視察後、南風原町中央公民館へ戻り解散



### 3 成果

- ・開校式で、行政説明や主催者・共催地のあいさつを通して、県民カレッジの意義について理解を深め、受講者の意欲を高める事が出来た。
- ・地域で花を植え管理をしている大城氏や、その活動を地域に広げた藤原氏の講話をうかがうことで受講者が自身の地域づくりの意識を持ち、活動のヒントに繋げることが出来た。

### 4 課題

- ・視察では地域を歩いて廻ったが、説明ポイント以外のところでは、ガイドの話が聞こえていないことがあった。次回は、各グループにガイドを配置する必要がある。

## 島尻は一つ 「花と食でつながる地域づくり」

### 1 講座の内容

花のある生活を楽しむことや食品づくりを等を通して、受講者が主体的にまちづくりに参画できる資質を育てる。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 高江洲 聖 氏（県立南部農林高等学校教諭） 県立南部農林高校生27名
- (2) 日時 令和2年10月22日（木） 9:00～12:00
- (3) 場所 県立南部農林高等学校
- (4) 受講者数 20人
- (5) 共催 南風原町教育委員会
- (6) プログラム ・講話「お菓子作りについて」  
・実習「シフォンケーキづくり」



### 3 成果

- ・講師のわかりやすい説明や、高校生らの丁寧なサポートや手際のよさもあり、試食も含めて時間内に実習することができた
- ・農林高校生の確かな技術とホスピタリティーに多くの受講者が感心し、「生徒たちの将来と地域の将来に期待感をもった」との感想を多くいただいた。

### 4 課題

- ・学校へは事前に駐車場使用依頼をお願いしていたが、他の車が多く駐車されていたため、前日に改めて学校側へ連絡をした方がよかった。

## 島尻は一つ 「花と食でつながる地域づくり」

### 1 講座の内容

花のある生活を楽しむことや食品づくり等を通して、受講者が主体的にまちづくりに参画できる資質を育てる。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 大城 つやこ 氏（琉球かすり会館理事長）
- (2) 日時 令和2年10月27日（火） 9:00～12:00
- (3) 場所 琉球かすり会館
- (4) 受講者数 18人
- (5) 共催 南風原町教育委員会
- (6) プログラム
  - ・南風原町中央公民館集合→かすり会館へ(マイクロバスで移動)
  - ・琉球かすり会館と講師の紹介
  - ・実習
    - 「かすりの歴史DVD鑑賞」「施設見学」「かすりコースターづくり」
  - ・南風原町中央公民館へ戻り解散



### 3 成果

- ・南風原町に残る、伝統のかすり織の歴史や技法などを学び、実物に触れ、織の体験を通して、伝統技術の継承の大切さ、大変さを知ると共に、地域に素晴らしい伝統技術が継承されていることへの誇りを感じることができた。
- ・「友人を連れてもう一度訪れたい」という受講者も多く、地域に広めたいとの意識が高まった。
- ・グループを3つに分けたことで、短時間で幅広い学びが出来、密を緩和することも出来た。

### 4 課題

- ・集合場所が回ごとに変わるので、間違えることのないよう、口頭で案内する。
- ・講座を休まれた方には、次回の集合場所や日程など電話連絡をする。

## 島尻は一つ 「花と食でつながる地域づくり」

### 1 講座の内容

花のある生活を楽しむことや食品づくり等を通して、受講者が主体的にまちづくりに参画できる資質を育てる。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 宮城 孝次 氏 (おきなわ蘭花園代表)
- (2) 日時 令和2年11月5日(木) 9:00~12:00
- (3) 場所 南風原町中央公民館 → おきなわ蘭花園(マイクロバスで移動)
- (4) 受講者数 20人
- (5) 共催 南風原町教育委員会
- (6) プログラム
  - ・講話「ランづくりについて」
  - ・おきなわ蘭花園へ移動(マイクロバス)
  - ・実習「ランの寄せ植えづくり」
  - ・南風原町中央公民館へ戻り解散



### 3 成果

- ・受講者へ事前アンケートを実施し、「ランの育て方」について質問をまとめた。
- ・質問に対して講師の宮城さんが一問ずつ丁寧に答えて下さったので、受講者から「今後はランを育てるのに自信がついた。」「地域で蘭を咲かせたい。」という感想があった。
- ・蘭作りの講話の受講を通して、まちづくりに参画する意欲を高めることができた。
- ・コロナ感染症の影響で、冠婚葬祭が激減し蘭の出荷が減っているなど、幅広く地域の産業に影響を及ぼしているという状況を間近に感じられた。

### 4 課題

- ・おきなわ蘭花園施設の見学や実習の際に、スペースが限られていたので、密になる場面があった。

## 島尻は一つ 「花と食でつながる地域づくり」

### 1 講座の内容

花のある生活を楽しむことや食品づくり等を通して、受講者が主体的にまちづくりに参画できる資質を育てる。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 奥松 直樹 氏（県立南部農林高等学校教諭）
- (2) 日時 令和2年11月25日（水） 9:30～13:00
- (3) 場所 県立南部農林高等学校
- (4) 受講者数 19人
- (5) 共催 南風原町教育委員会
- (6) プログラム
  - ・講話「フラワーアレンジメントについて」
  - ・実習「フラワーアレンジメントづくり」
  - ・閉会式 修了証授与、受講生代表あいさつ



### 3 成果

- ・「農林生たちが事前に制作し準備した花器が素晴らしい。」と、作り方を教えてもらうなど、生徒たちとのコミュニケーションを楽しめた。
- ・フラワーアレンジメントでは、生徒たちの技術の確かさと的確なアドバイスに、それぞれの個性を發揮した作品が仕上がった。
- ・「花に癒された」という声が多く、「花のある暮らし、花のある地域づくりは大切である」との意識を高められた。
- ・閉会式において、校長（県立南部農林高等学校）からの激励のあいさつを頂き、受講者の皆さんの地域づくりへの意識の高揚につながった。

### 4 課題

- ・コロナ感染症対策として、3密を回避できるような場所の選定や移動、運営の取り組みの工夫が必要。

## 宮古・八重山 深掘りの歴史 ～なぜ仲宗根豊見親は八重山を攻めたか～

### 1 講座の内容

琉球王朝の正史である球陽等では、1500年に八重山を攻撃した理由として”八重山のオヤケアカハチは毎年欠かさず朝貢国として中山国へ貢物をしていたのに、それを2-3年断った。加えて臣民である宮古を攻めようとしたので、宮古の豊見親軍と中山国との連合軍でこちらから攻めた”と記されている。これらの歴史の背景には何があるのか、豊見親が八重山を攻めた本当の理由とは？宮古・八重山双方の立場から考える。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 下地 和宏 氏 (宮古郷土史研究会会長)
- (2) 日時 令和2年9月26日 (土) 13:30～17:00
- (3) 場所 講話:宮古教育事務所 視察:仲宗根豊見山関連史跡及び川満大殿関連史跡
- (4) 受講者数 13人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開校式
  - ・講話  
宮古・八重山深掘りの歴史～なぜ仲宗根豊見山親はなぜ八重山を攻めたか～
  - ・見学  
仲宗根豊見親関連史跡及び八重山侵攻に同行した川満大殿関連史跡
  - ・閉校式



### 3 成果

・講師の下地和宏氏は宮古郷土史研究会の会長であることもあり、宮古の歴史に大変造詣が深く、アンケートの講座内容に関するコメントにも「大変良かった」「楽しく勉強できた」との回答が多かった。

#### 〈アンケート抜粋〉

- ・初めて知ることが多く、楽しかったです。
- ・内容もよかったですし、説明も分かりやすかったです。
- ・いつも深いお話で感謝です。八重山から見たオヤケアカハチや仲宗根豊見親の話も聴きたかった。

### 4 課題

- ・コロナウイルス感染防止の為、講師がマスクを着用したままの講義だったので、聞きづらかったなどの意見があった。今後は講師の机にコロナウイルス対策ビニールを張る等の対策を講じ、講師がマスクなしで話せる状況を作りたい。
- ・参加人数を20人の定員に多くの参加希望があったが、コロナウイルス感染防止の為、やむなく参加を断ったが、当日は13名のみでの参加であった。今後はさらに希望参加者への周知を徹底する他、キャンセルを見越して定員以上の人数を受け入れるか検討したい。

## 宮古の地質を学ぼう！ ～大神島、八重干瀬の誕生から天然ガスまで～

### 1 講座の内容

宮古島の成り立ちを、大神島と八重干瀬の地史から紐解き、また、なぜ火山がない宮古島で天然ガスや温泉が出るのか、その現在の課題と今後の展望について考察する。  
講義のあと、温泉試掘現場や宮古島の独特な地質現場を視察する。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 安谷屋 昭 氏 (元宮古島文化財保護審議会 会長)
- (2) 日時 令和2年11月28日 (土) 13:30～17:30
- (3) 場所 講義: 宮古教育事務所 視察: ①佐事川嶺凝灰岩層②天然ガス・温泉試掘現場
- (4) 受講者数 16人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
  - ・開講式
  - ・講話: 安谷屋 昭 氏: 大神島の地形、地質学イベント
  - ・視察: 佐事川嶺凝灰岩層 天然ガス・温泉試掘現場  
(視察を予定していた石華岸段丘は悪条件のため視察を中止)
  - ・閉講式



### 3 成果

宮古地質学の第一人者の安谷屋昭氏を講師に迎えた講座で、専門的な学びが得られた。また、初心者でも分かりやすい丁寧な説明で、独自論を展開され、大変興味深い内容で、参加者が「ずっと講座でも良かった」や「連続講座にしてほしい」とコメントした。

#### 〈アンケート抜粋〉

- ・宮古島に地下資源が豊富にあることにびっくり、嬉しくなりました。安谷屋先生の知識をぜひ若者に伝えられればと思いました。1回きりでなく、連続講座がいいです。
- ・宮古の将来に期待ができると思った。夢がある。農業に生かされるといいな。

### 4 課題

- ・時間配分、予め潮の干満時刻の把握などが不十分で、視察時間の条件が悪く視察予定の石灰華岸段丘が中止になってしまった。受講者からの期待が大きかったので残念である。
- ・受講者からプレゼンの配付資料がカラーだとなお良いとの意見があったが、経費の関係から要望に応えることができなかった。



## いきいき生きる～自然・健康・暮らし～ 身近な発酵食について(1)

### 1 講座の内容

今回は発酵食をテーマに、超！簡単「我が家の味噌づくり」をマスターする。従来の味噌づくり工程では、大豆を煮るか蒸したものに麹菌を付着させて培養・発酵させていくが、今回の講座では、あらかじめ煮た大豆をチャック付き保存袋に入れ、手や指を使って豆をつぶし、これに米糍と泡盛を混ぜて、冷蔵庫で熟成させる簡単な味噌づくりを体験する。ほか塩麴を活用したレシピ2点の作り方実習、また絵本「はなちゃんのみそ汁」の読み聞かせをする。

### 2 講座の概要

- |          |                                |
|----------|--------------------------------|
| (1)講師    | 添盛 文子 氏 (あっとファーム添盛・JA婦人会)      |
| (2)日時    | 令和2年10月4(日) 10:00～13:00        |
| (3)場所    | 石垣市健康福祉センター                    |
| (4)受講者数  | 17人                            |
| (5)共催    | なし                             |
| (6)プログラム | ・開講式<br>・講話<br>・料理実習：超！簡単 味噌作り |



### 3 成果

味噌は発酵食の頂点にあり、今、注目されている事から「手軽に無添加味噌の手作り」をテーマとした。受講後の皆さんからは「難しいと考えていた味噌作りが手軽にできることがわかり、我が家でも作りたい」「味噌は腸内環境改善に役立ち健康維持につながるのでは是非家庭でも作りたい」などの回答があり、受講者にとって、味噌づくりがぐっと身近に実感した魅力的な学習内容であったことが伺えた。ぜひともこれを家庭で実践し、健康増進につなげて欲しい。

### 4 課題

特になし

## いきいき生きる～自然・健康・暮らし～ 身近な発酵食について(2) 料理実習

### 1 講座の内容

発酵食(2)は、前回講座で行った「手作りみそ」の活用として料理実習を行った。あらかじめ熟成させたみそにワカメやうすあげなどを混ぜて丸めた「みそ玉」を作り、お湯を注ぐだけでできる手軽なみそ汁を試した。また季節の野菜に塩麴やみそを使った料理、「葉野菜のからししょう油和え」「さばみそ缶入りとうがんウンブサー」「とうがんの和え物」「アーサー入りおにぎり」などの調理を行う。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 添盛 文子 氏 (あっとファーム添盛・JA婦人会)
- (2) 日時 令和2年10月25日(日) 10:00～13:00
- (3) 場所 石垣市健康福祉センター
- (4) 受講者数 15人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム 調理実習：みそ玉づくりとトウガン丸ごと簡単料理



### 3 成果

味噌や塩麴を日頃の食に取り入れるためには、誰でも手軽にできる料理がよいと考えた今回の料理実習は、「私たちの身近にある食材でこんなに簡単でおいしいものが作れるのだ」と受講生同士又は自分自身で感じたようであった。気候風土に恵まれた土地の食材には健康そのものが詰まっていると言っても過言ではない。食の多様化が進む中、身近な土地の食材の積極的活用も大切だと考えさせられた講座であった。

### 4 課題

特になし

## いきいき生きる～自然・健康・暮らし～ 野草観察、料理体験

### 1 講座の内容

野草・薬草観察では敷地内にある20種類ほどの植物の説明を聴く。葉を丸めて軽く押さえて作る「草笛」やクワズイモの葉で作る「蟬取り草カゴ」、雨降りに助かる「雨合羽」などの昔遊びの紹介と野草・薬草を活用した料理体験として、10種類の野草・薬草が入ったかき揚げや長命草が入った白和え、ヌーアーサー（イシクラゲ）炒めもの、桑やヨモギなどの薬草茶を試飲試食し、その他、月桃の葉を使った「月桃蒸し焼き秋刀魚」を行う。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 張本 衛 氏（石垣島旅遊達人・はり一探検隊隊長）
- (2) 日時 令和2年11月1日（日） 10:00～13:00
- (3) 場所 石垣青少年の家
- (4) 受講者数 18人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム ・身近な野草・薬草を観察。  
・活用として野草料理体験。



### 3 成果

講師の説明より豊かな緑で埋め尽くされる私たちの環境には多種多様な植物が存在することが分かった。受講者の多くは、古くから島に伝わる野草・薬草について興味でとどまっていた。しかし、今回の説明や実演、試食により、得た知識をすぐに活用、実践したいとの意見が多数あった。実地で学ぶ成果は大きいと感じた。

### 4 課題

特になし

## いきいき生きる～自然・健康・暮らし～ ベランダ菜園（コンテナ栽培のコツ・プランター栽培実習）閉講式

### 1 講座の内容

植物の栄養成長と生殖成長について。栽培・肥培管理、肥料3成分の働き。短日植物、長日植物の管理方法。連作すると起きるいや地についてなどの講話を聴く。

プランター実践ではコンポストに用いる資材とコンパニオン栽培の指導後、元肥として玉肥料を施し、ネギやトマト苗をプランターに植える実習を行う。

### 2 講座の概要

- (1) 講師 森井 一美 氏（森井農園代表）
- (2) 期日 令和2年11月15日（日） 14:00～17:00
- (3) 場所 森井農園
- (4) 受講者数 17人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム ベランダ菜園（コンテナ栽培のコツ・プランター栽培実習）



### 3 成果

講座では、植物を栽培するには日々よく観察し、適期に施肥、摘芯あるいは摘果、防風・病害虫対策などの環境づくりが求められると講師からのアドバイスがあった。講師の言葉や指導に、受講者は胸を打たれた様子であった。「なぜ葉っぱを落とすのか」「なぜ花が咲くのか」植物のライフスタイルを誰でもわかり易く、知識豊富な講話の内容に受講者は真剣に聴講していた。プランター栽培実践後の受講者からは「摘芯した枝で株を増やせることが分かって良かった」などの意見があった。またコンパニオンプランツ（共栄作物）のを知り、「今後家庭菜園に相性のよい植物を植えて無農薬栽培をしたい」などの声があった。今回は新たな栽培魅力との出会いとなったようであった。今後の栽培取り組みにも意欲がうかがえた。

### 4 課題

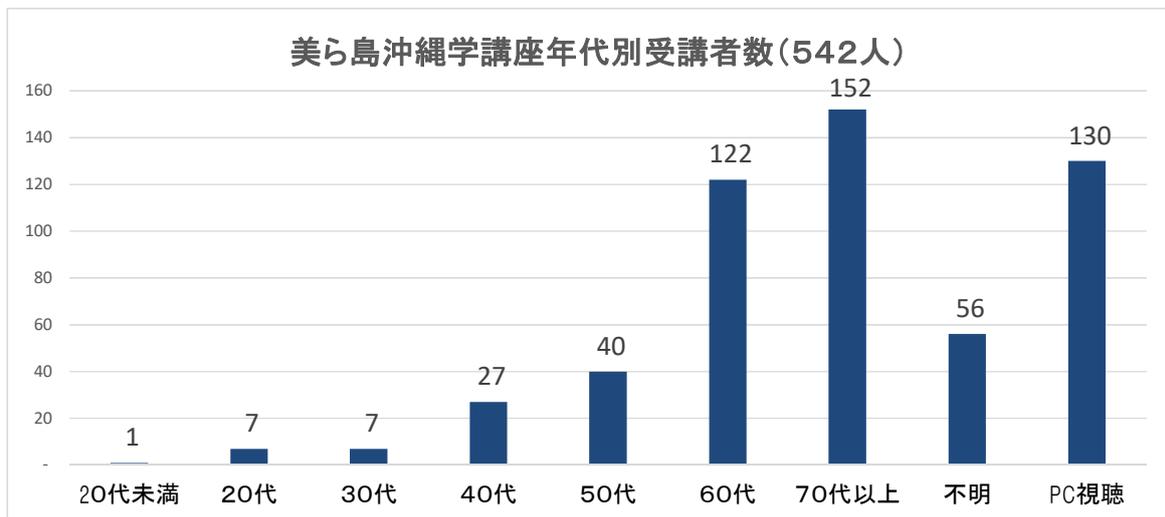
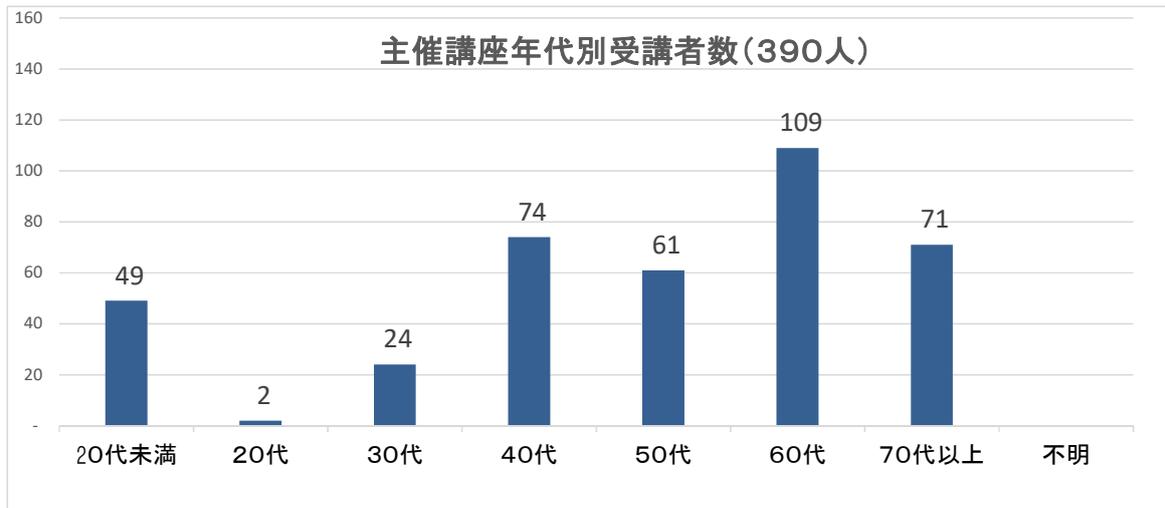
特になし

### 3 主催講座受講生アンケートより

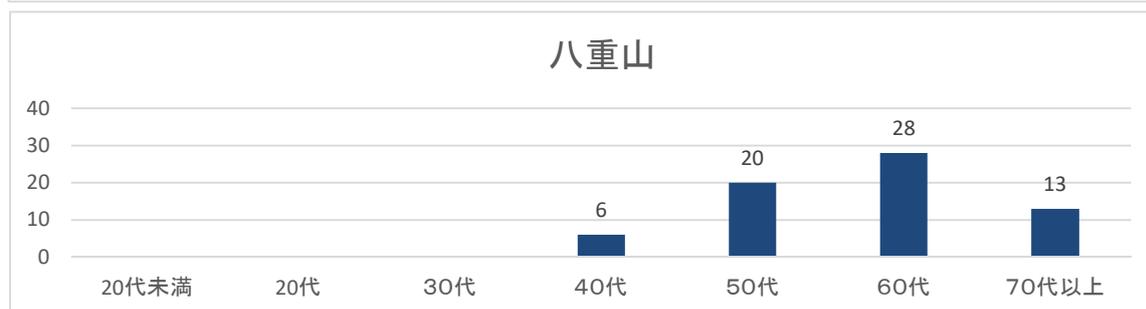
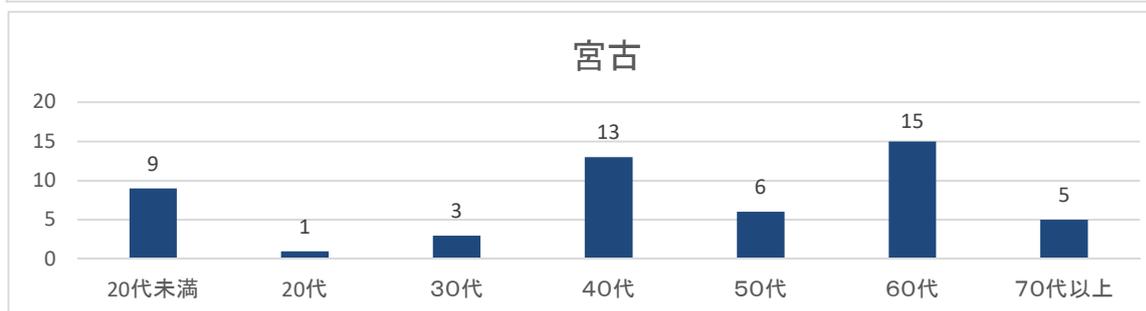
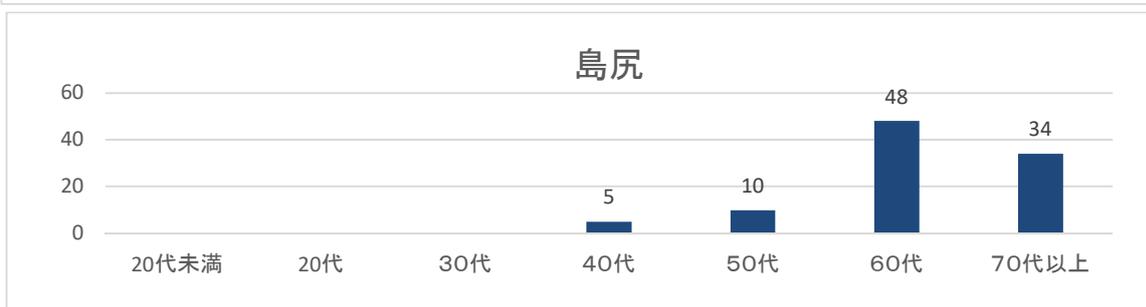
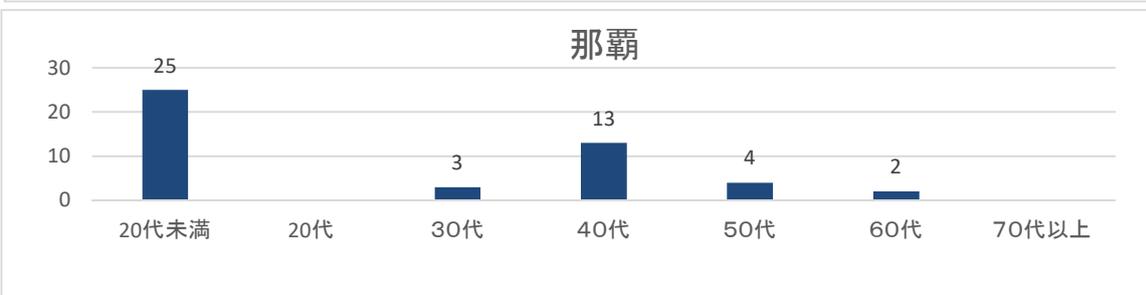
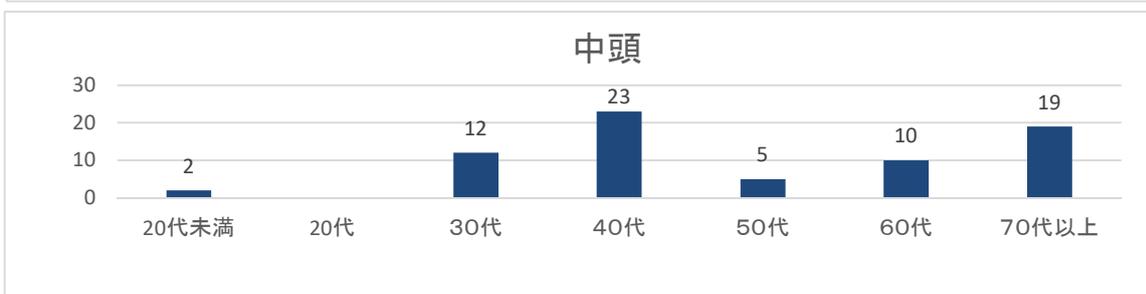
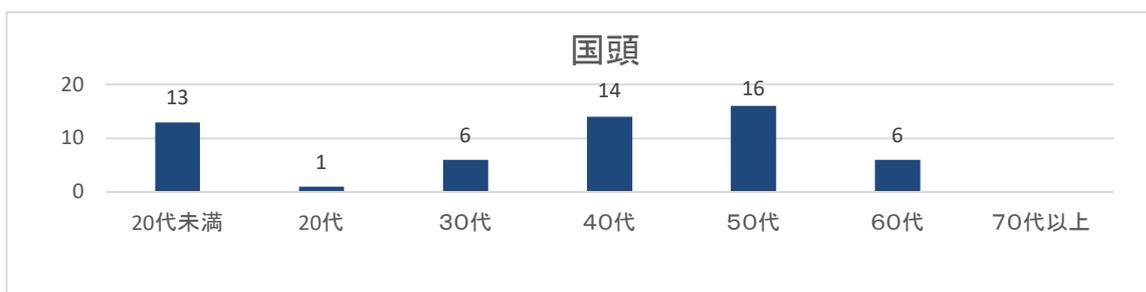
#### (1) 主催講座受講生の状況

##### ① 主催講座受講者数と年代別分布

令和2年度	美ら島沖縄学講座	広域学習サービス講座							学校開放講座	合計
	センター	計	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山		
20代未満	1	49	13	2	25			9		50
20代	7	2	1					1		9
30代	7	24	6	12	3			3		31
40代	27	74	14	23	13	5	13	6		101
50代	40	61	16	5	4	10	6	20		101
60代	122	109	6	10	2	48	15	28		231
70代以上	152	71		19		34	5	13		223
不明	56									56
PC視聴	130									130
計	542	390	56	71	47	97	52	67		932



広域学習サービス講座 年代別受講者数（教育事務所別）



② 主催講座受講者数(市町村別)

令和2年度	美ら島沖縄学講座	広域学習サービス講座							学校開放講座	合計
		計	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山		
国頭村		-	-	-	-	-	-	-	-	-
大宜味村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
今帰仁村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本部町	3	34	34	-	-	-	-	-	-	-
名護市	14	25	21	4	-	-	-	-	-	-
宜野座村	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
金武町	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊江村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊平屋村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊是名村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
恩納村	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うるま市	12	6	-	6	-	-	-	-	-	-
読谷村	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-
嘉手納町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄市	27	12	-	12	-	-	-	-	-	-
北谷町	8	7	-	7	-	-	-	-	-	-
宜野湾市	26	10	-	4	6	-	-	-	-	-
北中城村	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-
中城村	4	4	1	3	-	-	-	-	-	-
西原町	9	5	-	5	-	-	-	-	-	-
浦添市	29	41	-	11	25	5	-	-	-	-
那覇市	109	21	-	6	5	10	-	-	-	-
久米島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南大東村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北大東村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豊見城市	8	11	-	3	8	-	-	-	-	-
糸満市	20	37	-	-	3	34	-	-	-	-
八重瀬町	14	12	-	-	-	12	-	-	-	-
南城市	8	20	-	2	-	18	-	-	-	-
与那原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南風原町	-	18	-	-	-	18	-	-	-	-
渡嘉敷村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
座間味村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粟国村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
渡名喜村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮古島市	30	52	-	-	-	-	52	-	-	-
多良間村	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石垣市	14	67	-	-	-	-	-	67	-	-
竹富町	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-
与那国町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PC視聴	130	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明	23	3	-	3	-	-	-	-	-	-
計	542	390	56	71	47	97	52	67	-	932

③ 主催講座受講者数(市町村別)

令和2年度	美ら島学講座											合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
国頭村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大宜味村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
今帰仁村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本部町	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	3
名護市	-	-	-	-	-	4	3	2	3	-	2	14
宜野座村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金武町	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
伊江村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊平屋村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊是名村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
恩納村	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
うるま市	-	1	-	-	-	2	5	-	2	-	2	12
読谷村	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	3
嘉手納町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄市	-	-	-	-	-	8	6	5	5	-	3	27
北谷町	-	1	-	-	-	-	2	2	3	-	-	8
宜野湾市	-	3	-	-	-	4	3	4	8	-	4	26
北中城村	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2
中城村	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	4
西原町	-	-	-	-	-	3	-	2	2	-	2	9
浦添市	-	8	-	-	-	4	4	2	7	-	4	29
那覇市	-	21	-	-	-	30	12	16	22	2	6	109
久米島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南大東村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北大東村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豊見城市	-	1	-	-	-	2	1	2	2	-	-	8
糸満市	-	1	-	-	-	2	2	3	6	-	6	20
八重瀬町	-	1	-	-	-	1	3	1	4	-	4	14
南城市	-	1	-	-	-	-	1	1	1	-	4	8
与那原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南風原町	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
渡嘉敷村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
座間味村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栗国村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
渡名喜村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮古島市	-	-	-	-	-	8	10	3	9	-	-	30
多良間村	-	-	-	-	-	7	-	7	4	-	-	18
石垣市	-	-	-	-	-	2	11	1	-	-	-	14
竹富町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	28
与那国町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PC視聴	62	-	-	-	-	23	21	9	15	-	-	130
不明	-	-	-	-	-	2	7	4	7	-	2	22
計	62	39	-	-	-	105	98	65	102	30	41	542

## (2) 講座を受けた動機

### ①美ら島沖縄学講座

---

#### 第1回講座【古地図で読み解く首里と那覇（ライブ配信1）】

- ・ライブ配信のためアンケート実施なし。

#### 第2回講座【組踊への誘い】

- ・組踊に興味があった、知りたかった、勉強したかったから。
- ・友人に誘われて。
- ・組踊の代表作を鑑賞できるいい機会だったので。

#### 第3回講座【泡盛の魅力・香りを探る-初級編-】

- ・オンデマンド収録のためアンケート実施なし。

#### 第4回講座【オモシロ沖縄の歴史 in粟国島】

- ・離島での講話は中止となり、オンデマンドでの収録となったため、アンケート実施なし。

#### 第5回講座【沖縄の位牌について】

- ・講座中止。

#### 第6回講座【古文書の読み方 1(ライブ配信2)】

- ・古文書を少しでも読めるようになりたかったため。
- ・琉球の歴史に興味があったため。
- ・古文書を持っていたため。

#### 第7回講座【近世琉球の罪と罰 ～ボーチラーは島流し～(ライブ配信3)】

- ・テーマ、タイトルに惹かれて。
- ・ボーチラーの意味が知りたかったので。
- ・田名先生の講話に興味があったので。

#### 第8回講座【古文書の読み方2(ライブ配信4)】

- ・古文書を読んできたから。
- ・麻生先生の講話を受けてみたかったから。
- ・友人の誘いを受けて、退職後の過ごし方を有効にしたい。

#### 第9回講座【首里城の復元と御内原(ライブ配信5)】

- ・高良先生はいつもテレビでしか見れないですが、リアルタイムで講義を聞くことができると思った。
- ・去年の首里城火災を受け、改めて首里城の歴史を理解したいと思って。
- ・首里城に興味があったので。

## 第10回講座【お墓はなぜ白くするのか？赤い首里城との意外な関係】

- ・ 首里城とお墓に関係性があるのか興味をもちました。
- ・ 知人に誘われたから。
- ・ お墓に興味があったから。年齢的にも興味があったので。

## 第11回講座【琉球のグスクを歩く～in島添大里グスク～】

- ・ 大里グスクについて知りたかった。
- ・ グスク関連に興味があったから。
- ・ 定年退職後の時間の使い方を充実させ、知識教養を深めたかったから。

## ②広域学習サービス講座

---

### 【国頭教育事務所】

- ・ 興味、関心があったから。
- ・ 仕事にも活かせると思ったから。
- ・ 日々の暮らしを豊かにしたいと思ったから。
- ・ 友人に誘われて、親の誘いで。
- ・ 昨年度も受講して良かったから。

### 【中頭教育事務所】

- ・ 健康のために大切な講座だと思えたから。
- ・ 鏡の中の自分をみて笑顔になりたかったから。
- ・ リンパに興味があったから。
- ・ 無料でみんなと一緒に受講できるから。
- ・ 仕事にも応用ができそうだったから。

### 【那覇教育事務所】

- ・ 子どもと一緒に自然を楽しみたいから。
- ・ 自然について、学びたかったから。
- ・ プロの方と安心していけるので。
- ・ キャンプ・料理・外遊びが好きなので。
- ・ 楽しそうだったので。

### 【島尻教育事務所】

- ・ いろいろな地域のことを学びたいと思ったから。
- ・ いろんな体験もでき、素晴らしい講座内容だったので。
- ・ 昨年も受講して楽しかったから。
- ・ 興味のある内容だったので。

### 【宮古教育事務所】

- ・ 宮古、沖縄の歴史を知るため、宮古島についてもっと学びたかった。
- ・ 豊見親について名前以外あんまり知らなかったので興味があつて。
- ・ オヤケアカハチの話に興味があつたから。
- ・ 宮古と八重山との間に昔どのような事(事件)があつたか興味があつたため。
- ・ 内容が面白そうだから。

### 【八重山教育事務所】

- ・ 受講したい内容であつたため。
- ・ いろいろな勉強がしたかった。
- ・ 前年度の講座を受講して良かったので今回も受講した。
- ・ 発酵食品に興味があつた。
- ・ 以前から本講座に興味があつた。

### (3) 今後学習したいこと

#### ①美ら島沖縄学講座

---

- ・古文書を読めるようになりたい。
- ・首里城について、グスクについて。
- ・沖縄の方言、ルーツについて。
- ・琉球史の激動を分かりやすく学びたい。若い世代や歴史を知らない人への伝え方の講座。
- ・琉球、宮古島の事について。
- ・沖縄の島くとうば。
- ・琉球王の性格など、琉球史を掘り下げて詳しく聞きたい。
- ・古文書についてもと知りたい。
- ・沖縄の薬草について。
- ・王府やグスク、現地でのフィールドワーク。
- ・日常生活での法律関係。
- ・行事、習わし、祝い事、法事など。
- ・八重山と沖縄の歴史について。
- ・多良間の古文書。
- ・城跡や石畳、道など石造りなどについて。
- ・沖縄にあるグスク廻り
- ・三山統一、琉球処分

#### ②広域学習サービス講座

---

##### 【国頭教育事務所】

- ・沖縄料理、ヨガ、絵本講座、地域に根ざした、オイルマッサージ、カラーセラピー。
- ・竹とんぼづくり、電気系、マリンレジャースポーツ、釣り、テニス、スポーツ。
- ・琉球ガラス、シーサー作り、東迎、植物採集、多肉植物。
- ・大宜味村の芭蕉布について、森林散策。
- ・首里城のこと、沖縄の方言での読み聞かせの仕方、子育てのこと。

##### 【中頭教育事務所】

- ・沖縄の文化や歴史。
- ・健康管理(ストレッチ、ピラティス、食事や栄養・糖質カット、ヘッドマッサージ)。
- ・料理・カフェ料理、介護福祉、インスタグラムへの載せ方(構成や写真の載せ方など)。
- ・お金の講座、美やファッション、着こなし、マインド系(色彩心理、気学など)。

##### 【那覇教育事務所】

- ・キャンプ体験、料理体験、自然体験、アウトドア体験。
- ・燻製体験。
- ・カヌー、サップ体験。
- ・防災について。

##### 【島尻教育事務所】

- ・今回のような花と食に関する内容。
- ・地域の特色ある講座。
- ・沖縄や地域の歴史、行事について。
- ・健康寿命や介護に関すること。

### 【宮古教育事務所】

- ・ 琉球時代の宮古について(建物や道路)、宮古島について。
- ・ 宮古の動植物(固有種)フィールドワーク、海。
- ・ 人頭税につて、大神島やフデ岩について、御嶽、御願について。
- ・ 宮古の伝統料理について。

### 【八重山教育事務所】

- ・ 八重山の郷土料理、伝統的な食文化について。
- ・ 八重山の歴史、文化、芸能。
- ・ 八重山の行事食、食材など。
- ・ ハーブを使った料理や効果、お茶作り、園芸、手作りバッグ。

4 おきなわ県民カレッジ機関別連携講座数

2021/03/08 現在

機関名	番号	講座実施団体	前期	後期	年間	合計
(1)国・県関係機関	1	国立劇場おきなわ	3	-	3	226
	2	国立沖縄青少年交流の家	-	1	1	
	3	沖縄県立図書館	1	-	1	
	4	沖縄県立埋蔵文化財センター	2	-	2	
	5	沖縄県立博物館・美術館 博物館(博物館催事)	34	-	34	
	6	沖縄県立博物館・美術館 美術館(美術館催事)	18	-	18	
	7	沖縄県立博物館・美術館 (自主事業)	4	-	4	
	8	沖縄県立名護青少年の家	-	4	4	
	9	沖縄県立石川青少年の家	-	10	10	
	10	沖縄県立糸満青少年の家	-	15	15	
	11	沖縄県立玉城青少年の家	17	8	25	
	12	沖縄県立宮古青少年の家	21	-	21	
	13	沖縄県立石垣青少年の家	-	4	4	
	14	沖縄県立総合運動公園	-	51	51	
	15	沖縄県立総合教育センター	2	4	6	
	16	公益社団法人沖縄被害者支援ゆいセンター	1	-	1	
	17	沖縄県介護実習・普及センター	12	-	12	
	18	公益財団法人おきなわ女性財団	3	4	7	
	19	沖縄県企画部科学技術振興課	7	-	7	
(2)市町村関係機関	20	那覇市中央公民館	9	2	11	242
	21	那覇市牧志駅前ほしぞら公民館	-	4	4	
	22	那覇市首里公民館	4	1	5	
	23	那覇市石嶺公民館	12	3	15	
	24	那覇市小録南公民館	13	8	21	
	25	那覇市若狭公民館	3	2	5	
	26	那覇市繁多川公民館	-	1	1	
	27	那覇市立中央図書館	1	-	1	
	28	浦添市立中央公民館	-	10	10	
	29	浦添市立図書館	3	3	6	
	30	浦添市美術館	10	8	18	
	31	浦添グスク・ようどれ館	-	1	1	
	32	沖縄市立中央公民館	23	10	33	
	33	宜野湾市立博物館	8	8	16	
	34	宜野湾市民図書館	1	-	1	
	35	宮古島市総合博物館	2	-	2	
	36	糸満市生涯学習支援センター	16	-	16	
	37	那覇市小禄老人福祉センターかりゆしうるく	39	9	48	
	38	ちゃたんニライセンター生涯学習プラザ	14	9	23	
	39	中城教育委員会	-	5	5	
(3)高等教育機関	40	県立芸術大学	2	3	5	22
	41	名桜大学地域連携貴校	-	4	4	
	42	琉球大学地域連携推進機構	4	-	4	
	43	沖縄国際大学	-	9	9	
(4)各種教育関係機関等	44	沖縄県かりゆし長寿大学校	63	-	63	981
	45	浦添市てだこ学園大学院	-	49	49	
	46	沖縄文化健康センター ペアーレ沖縄・タピック	106	41	147	
	47	ウエル・カルチャースクール	417	304	721	
	48	株式会社かねひで総合研究所	-	1	1	
			875	596	1,471	1,471

# おきなわ県民カレッジ開設要綱

平成17年3月11日知事決裁

## (目的)

第1条 県民の多様化・高度化する学習ニーズに対応するため、県内の生涯学習関連機関が実施している講座等を総合的に体系化し、県民に生涯学習の機会を効果的に提供するとともに、学んだことを評価・活用する「おきなわ県民カレッジ」(以下「県民カレッジ」という。)を開設する。

## (運営主体)

第2条 運営主体は、沖縄県教育委員会とする。

## (講座の種別)

第3条 県民カレッジは、次の講座を開設する。

- (1) 主催講座
- (2) 連携講座
- 2 主催講座は、沖縄県教育委員会が主催する講座で広域学習サービス講座、学校開放講座及び美ら島沖縄学講座とする。
  - (1) 広域学習サービス講座は、各教育事務所単位で実施するものとする。
  - (2) 学校開放講座は高等学校(県立盲、ろう、特別支援学校の高等部を含む)、専修学校及び各種学校の施設、設備、人材を活用して実施するものとする。
  - (3) 美ら島沖縄学講座は沖縄県教育庁生涯学習振興課が企画する講座、講演、シンポジウム等とする。
- 3 連携講座は、国、県、市町村、高等教育機関、各種関係機関等が実施し、沖縄県教育委員会が認めるものとする。
- 4 講座の実施に関し、必要な事項は別に定める。

## (受講資格)

第4条 受講者は主として沖縄県内に居住する者とする。ただし、連携講座については第3条第3項の規定する機関が定める。

## (学長等)

第5条 県民カレッジに学長及び副学長を置く。

- 2 学長は、知事をもって充てる。
- 3 副学長は、教育長をもって充てる。

## (運営委員会)

第6条 県民カレッジの運営に関する重要な事項について、有識者の意見を聴取するため、運営委員会を置く。

- 2 運営委員会は10名以内をもって組織し、委員は学長が選任する。
- 3 運営委員会に関し、必要な事項は別に定める。

## (事務局)

第7条 県民カレッジの事務を処理するために事務局を沖縄県教育庁生涯学習振興課に置く。

- 2 事務局長は、沖縄県教育庁生涯学習振興課課長をもって充てる。

## (補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、県民カレッジの運営に関し必要な事項は別に定める。

## (附則)

- この要綱は、平成17年4月1日から施行する。  
この要綱は、平成19年5月14日から施行する。  
この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

## おきなわ県民カレッジ主催講座実施要項

平成17年 4月28日  
教育長 決 裁

### (目的)

第1条 おきなわ県民カレッジ開設要綱第3条第4項の規定に基づき、おきなわ県民カレッジ主催講座（以下「主催講座」という。）の実施に関し必要な事項を定める。

### (実施機関)

第2条 主催講座の実施機関は、次のとおりとする。

- (1) 美ら島沖縄学講座は、おきなわ県民カレッジ事務局（沖縄県教育庁生涯学習振興課。以下「事務局」という。）が実施する。
- (2) 広域学習サービス講座は、各教育事務所が実施する。
- (3) 学校開放講座は、県立学校（県立盲、ろう、特別支援学校の高等部を含む）、専修学校及び各種学校が実施する。

### (実施計画書等の提出)

第3条 実施を希望する機関は、おきなわ県民カレッジ主催講座実施計画書（様式1）とおきなわ県民カレッジ主催講座事業費見積書（様式2）を事務局に提出するものとする。

### (実施機関の決定)

第4条 おきなわ県民カレッジ学長（沖縄県知事。以下「学長」という。）は、前条の実施計画書等の内容等を審査し、実施機関を決定する。

2 前項により、学長は決定の通知を行うとともに、必要に応じて委託業務契約を締結する。

### (受講者)

第5条 受講者は、主として県内に居住する者とする。

### (受講者の募集及び決定)

第6条 受講者の募集及び決定は、実施機関の長が行う。

### (修了証の授与)

第7条 総時間の7割以上の出席者に修了証を授与することができる。

### (講師)

第8条 講師は、学長が委嘱する。

2 学校開放講座の講師は、原則として実施機関である学校の教職員とする。ただし、学習の内容により外部講師を依頼することができる。

### (経費の負担)

第9条 事業に必要な経費は、事務局が負担する。ただし、受講者に直接還元される教材費等は、受講者の負担とする。

- (1) 事務局は、教育事務所及び県立学校に対して、予算の範囲内で講座実施に必要な経費を令達するものとする。
- (2) 学長は私立高等学校、専修学校及び各種学校に対して、おきなわ県民カレッジ主催講座委託業務契約書に基づき必要な経費を支出するものとする。

### (事業報告書)

第10条 実施機関は、おきなわ県民カレッジ主催講座事業実績報告書（様式3）、おきなわ県民カレッジ主催講座集計表（様式4）及びおきなわ県民カレッジ主催講座事業精算書（様式5）を講

座終了後30日以内に作成し、学長に提出しなければならない。

**(受講者の責任)**

第11条 講座の受講者は、受講に際し、実施機関の施設又は設備に損害を生じさせた場合には、その損害を賠償するものとする。ただし、学長がやむを得ない理由があると認めた場合は、賠償額を減額し、又は免除することができる。

**(実施上の事務)**

第12条 この講座の実施に関する事務は、事務局が処理する。

**(補則)**

第13条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

**附則**

- 1 この要項は、平成17年4月28日から施行する。
- 2 沖縄県広域学習サービス体制整備事業実施要綱（平成14年3月27日教育長決裁）、沖縄県広域学習サービス事業開設要項（平成10年7月30日教育長決裁）及び沖縄県学校開放講座実施要綱（平成6年6月1日教育長決裁）は、廃止する。
- 3 この要項は、平成20年4月1日から施行する。
- 4 この要項は、平成24年4月13日から施行する。

## おきなわ県民カレッジ連携講座実施要項

平成17年4月28日  
教育長 決 裁

(目的)

第1条 おきなわ県民カレッジ開設要綱第3条第4項の規定に基づき、おきなわ県民カレッジ連携講座(以下「連携講座」という。)の実施に関し、必要な事項を定める。

(実施機関)

第2条 連携講座を主催する機関は、国、県、市町村、高等教育機関、各種関係団体等の機関とする。

(講座)

第3条 連携講座は、県民に対して開かれた生涯学習に関する講座とする。次の各号に該当する講座は、連携講座として承認しないものとする。

- (1) 県及び主催団体職員のみを対象とした職務上の講習会や研修会
- (2) 特定の宗教や政治思想の普及を目的とした講習会や研修会
- (3) その他沖縄県教育委員会教育長(以下「教育長」という。)が、不相当と認めたもの

2 連携講座の主催者は、連携講座の表示をするものとする。

3 講座は、おきなわ県民カレッジ運営要項第9条第1項第2号に定める講座体系に分類するものとする。

(申請等)

第4条 連携講座の主催者は、おきなわ県民カレッジ連携講座申請書(様式1)により教育長に申請する。

2 教育長は、前項の申請書に基づき審査を行い、相当と認められるものについては承認し、おきなわ県民カレッジ連携講座承認書(様式2)により通知するものとする。

(受講者の募集及び決定)

第5条 受講者の募集及び決定は、各実施機関が行う。

(単位の認定)

第6条 連携講座の単位認定は、学長が行う。

(経費及び運営)

第7条 連携講座の開設及び運営に要する費用は、すべて各実施機関が負担するものとする。

2 この要項に定めるもののほか、講座の運営に関することは、各実施機関が行う。

(補則)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附則

この要項は、平成17年4月28日から施行する。

附則

この要項は、平成22年9月2日から施行する。

## 令和2年度 おきなわ県民カレッジ報告書

令和3年3月発行

発行 沖縄県教育庁 生涯学習振興課 生涯学習推進センター  
〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37 南部合同庁舎4階  
TEL 098-864-0474 FAX 098-864-0476  
<https://www.pref.okinawa.jp/edu/shogai/index.html>